

平成 25 年 12 月 18 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

アユタヤ銀行に対する株式公開買付の結果について

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行、以下MUFG）の子会社である株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行）は、Bank of Ayudhya Public Company Limited（以下アユタヤ銀行）の株式の過半数の取得を目指し、1株あたり 39 タイバーツで株式公開買付（Voluntary Tender Offer－VTO）（以下本株式公開買付）を平成 25 年 11 月 7 日より開始していましたが、本株式公開買付は平成 25 年 12 月 13 日をもって終了いたしました。その結果について下記の通りお知らせいたします。

1. 本株式公開買付の結果

(1) 応募の結果

発行済株式総数に占める応募株式数の割合：約 72.01%（4,373,714,120 株）

（GE Capital International Holdings Corporation により応募された約 25.33%（1,538,365,000 株）を含む）

(2) 買付に要した資金

約 1,706 億バーツ（約 5,360 億円相当。1 タイバーツあたり 3.142 円換算）

(3) 決済の完了日

平成 25 年 12 月 18 日

(4) アユタヤ銀行の子会社化

上記の通り、アユタヤ銀行株式の過半数の取得完了を受けて、アユタヤ銀行は MUFG の 100%子会社である三菱東京 UFJ 銀行の子会社となりました。

(5) 今後の見通し

平成 25 年 9 月 18 日付でアユタヤ銀行との間で締結された本株式公開買付後の三菱東京 UFJ 銀行バンコック支店（以下バンコック支店）とアユタヤ銀行の統合に関する Conditional Branch Purchase Agreement（以下支店統合契約）に基づき、本株式公開買付による株式取得から 1 年以内を目処に三菱東京 UFJ 銀行がバンコック支店の事業をアユタヤ銀行に対して現物出資することで、バンコック支店とアユタヤ銀行を統合（以下本統合）する予定です。本統合において三菱東京 UFJ 銀行は対価としてアユタヤ銀行の普通株式 1,143,221,782 株を受領する予定であり、本統合後に三菱東京 UFJ 銀行のアユタヤ銀行に対する株式所有割合は 76.44%となる予定です。ただし、統合時期については当事者間での合意および当局承認を前提に変更される可能性があるとともに、本統合で受領するアユタヤ銀行の株式数は、支店統合契約における価格調整条項によって 15 億株を上限として変動する可能性があります。

また、アユタヤ銀行はタイ証券取引所に上場しておりますが、本株式公開買付後も、引き続き上場は維持される予定です。

2. 業績への影響

アユタヤ銀行の株式取得および子会社化による、MUFG および三菱東京 UFJ 銀行の業績への具体的な影響額については、必要に応じて適切な時期に公表いたします。

以 上